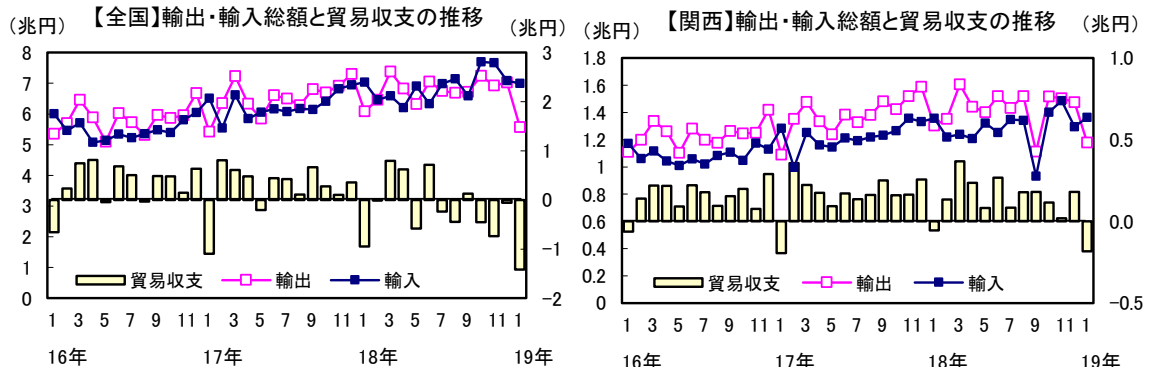
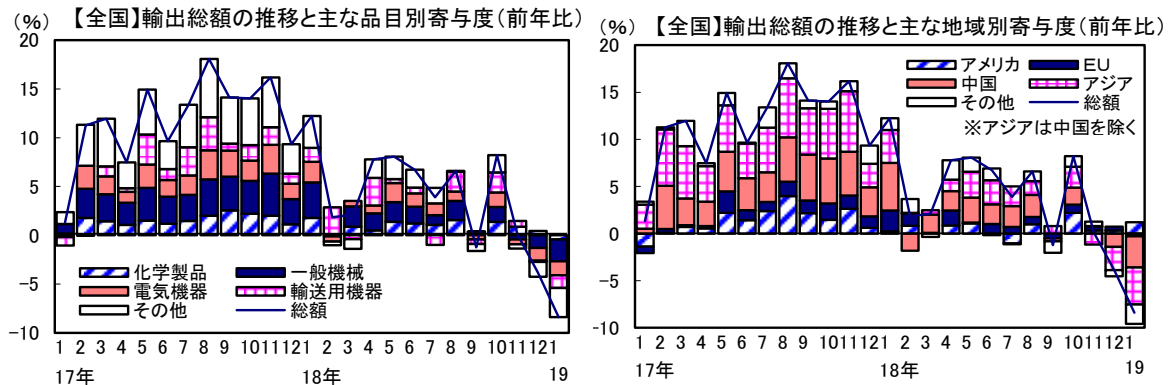
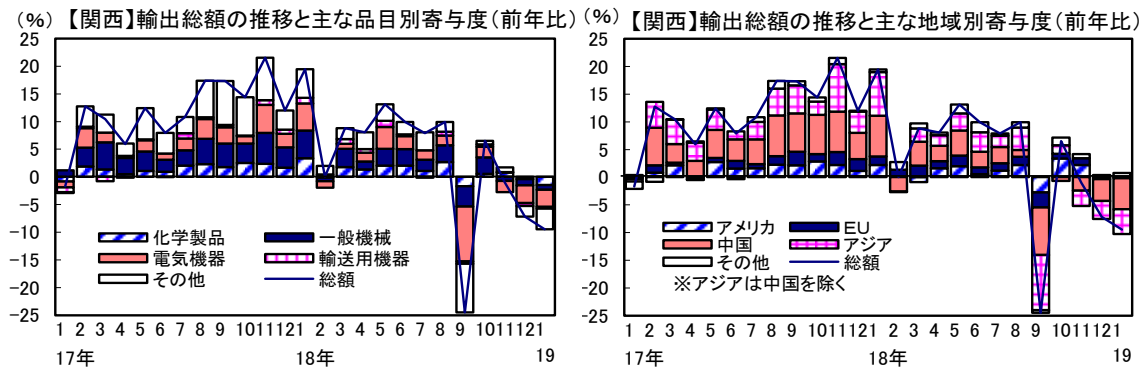


関西の景気トピックス【貿易統計（19年1月）】

- 19年1月の貿易統計（大阪税関発表）によると、近畿の輸出額は前年比マイナス9.5%と2か月連続の減少となった。輸入額はプラス0.4%と2か月ぶりに増えた。貿易収支は1840億円の赤字で、赤字は12か月ぶりとなった。
- 地域別の輸出動向をみると、中国やその他のアジア向けの減少幅が拡大し、全体的な悪化が進んでいる。品目別には、電気機器やその他（科学光学機器）が中心となっているが、米中間の貿易摩擦による影響が月を追うごとに広がっており、今後の推移に注目が必要とみられる。



※輸出、輸入総額は左メモリ、貿易収支は右メモリ

※輸出、輸入総額は左メモリ、貿易収支は右メモリ

※近畿の貿易統計に関する詳細は大阪税関HPにてご確認ください。